



学校だより

ふれあい

真実求めん からだ鍛えん 心正さん

令和2年12月23日 No.16

水戸市立第五中学校

ホームページ絶賛配信中!

スマホでも パソコンでも

水戸五中ホームページ

検索

12月23日 放送集会での話

明日、12月24日から1月7日の2週間の冬休みを迎えます。短い期間ですが、高校受験を控えた3年生にとっては大切な毎日となります。

今年は感染症対策に揺れた毎日でした。夏休みから今日までを振り返り、たくさんの方々の支えで無事に乗り切ることができたということが第一に思い出されます。体育祭、花芯祭合唱祭、授業参観、那須ハイランドパークへの旅行、水戸探訪・・・学校行事の中止または開催が制限されるような状況の中、PTAやたくさんの方が知恵を出し、皆さんの思いを叶えるためにと、感染症対策へのお手伝いを頂いたり、盛り上げてくれたり、ほんとうにありがたかったです。60周年を迎えた五中生のためにいろいろ力を尽くしてくれたことによって、有意義な活動ができたのかなと感じております。



1、2年生は目標としていた部活動が何とか再開し、新人戦が盛り上がりました。市、中央、県大会での熱戦が素晴らしかったです。吹奏楽部のステージ発表や文化部の作品制作の活躍もありました。生徒会や各専門委員会の活動にも磨きがかかっていました。何でも先生に頼んでしまおうとする気持ちから、自分たちのことは自ら話し合い、自ら行動するという手本を示していました。時代に即して校則(生活の決まり)を考え直したり、60周年記念のステンドグラス制作やファイルデザイン募集を企画したり、中学生が自主的自立的活動に精を出しながら、世の中から求められる人を目指そうとする姿を見て本当にうれしかったです。

年明け早々には私立校入試が一斉に始まります。3年生の教室には「真剣」な空気と「不安」な空気が入り乱れているようです。これまでの努力の成果が、なんとか実ることを切に願っております。どうぞベストコンディションで受験に臨んでください。自分ができることは全部やりきり当日を迎えることが成功への秘訣だと思います。

まだまだ、感染症で揺れる世の中、新しい年。令和3年は小中学生一人一人がタブレットPCを使いこなす時代が変わります。それでも中心は人。身の回りのことを確実に自分の力でできることや、自分の意見を語り、物事を自分で決めること、そして、将来の夢を語り、実現方法を見通すことなど、新たな時代でも中学生一人一人に求められることは不変です。令和3年も、皆さんが主役となる活動が増えることを期待しています。 校長 芳尾 信一郎

冬休みのしおり

学年ごとに「冬休みのしおり」を配付しました。15日間の予定表や学習課題、生活上の注意点などを掲載しています。内容について、ご家族で確認をお願いします。



ハンカチを身に付けて

新型コロナウイルス感染症防止のため頻繁に手洗いをしていますが、先日、保健委員がハンカチの所持率を確認したところ約75%という結果でした。衛生面を考え、手洗い後はハンカチで手をふく習慣をつけていきたいと考えています。ご家庭のご協力もお願いします。

冬季休業中の緊急連絡は・・・

12月28日(月)と1月4日(月)は学校閉庁日です

- ・緊急連絡は水戸市教育委員会学校管理課(電話:306-8673)へお願いします。

12月24日(木)と25日(金)及び1月5日(火)～7日(木)

- ・五中(電話:251-1414)へお願いします。

